

“我が家”と言える街を目指して

Basic information

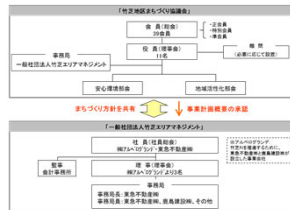
法人設立年月日	2017年3月9日
指定年月日	2018年11月27日
資本金等	なし
株主・構成団体等 (出資割合)	東急不動産(株)、鹿島建設(株)、(株)久米設計、(株)アバンアソシエイツ、エリアワークス(株)
職員数	9名

■ 法人の紹介

竹芝地区まちづくり協議会と活動の目的や方針を共有し、「豊かな緑、海、文化を実感できる、活気ある業務・商業等の拠点形成」に向け、竹芝地区を中心としたまちづくりに関する事業活動を実施、推進することを目的としている。

■ 官民連携による事業推進体制

地域関係者と行政関係者から成る協議会と、事業運営会社（当法人）の両輪による事業運営体制。



■ 活動エリア（約28ha）

業務・商業・居住が複合するエリア

竹芝地区まちづくりガイドライン（平成24年/東京都都市整備局）で規定される約28haのエリア。



Project

1 地域コミュニティの育成及び外部情報の収集、安全性の向上を推進

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 協議会等の事務局運営

まちづくり協議会における以下の活動についての事務局業務を実施しています。

- ①総会②理事会③まちを考える会④安心環境部会⑤地域活性化部会⑥広報活動（ホームページを適宜更新）

■ まちづくりイベント

竹芝のまちづくりを考えて行く上で、より広く知見を集めるために、各分野の有識者などを交えたイベント・活動等を実施しています。2016年度からは、(仮称)タケシバ大学事業「東京湾岸トーク in 竹芝」を開催しています



2 竹芝エリアを魅力的な空間にするために環境美化・保全、景観誘導を促進

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 美化推進事業

- ①定期清掃活動
毎月第一木曜日に地区内の方々にご参加をいただきながら、地域の清掃活動を継続実施しています。(過年度累計で計49回実施)
- ②港区クリーンアップキャンペーンへの参加
港区主催で実施される芝地区クリーンアップキャンペーンへ参加し、地域の清掃活動を実施しています。(過年度累計で計8回参加)



3 竹芝の魅力の顕在化及び新たな魅力づくりの推進

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ ふ頭の活用

①竹芝夏ふえす(8月)

2015年より夏季に地域コミュニティイベント「竹芝夏ふえす」を実施しています。海に面した竹芝の環境を活かし、潮風を感じながらジャズとフード、ドリンクを楽しむイベントとして企画しています。

楽しみながら、港区と東京都の島々の魅力を映像、フード、ドリンクなどで味わうイベントを実施しました。

②竹芝 Information Café

(9~10月)
東京観光財団の助成事業「地域資源発掘型実証プログラム」として採択されました。グランピング気分を



■ 旧芝離宮恩賜庭園の活用

①Night Garden in 旧芝離宮恩賜庭園(5月)

②芝離宮夜会(11月)

非日常の空間演出として夜の庭園に彩と感動を生み出すコンテンツを展開するライトアップイベントを実施した。来園への動機づけと鑑賞庭園としての新たな価値を創出します。



■ PR事業

①竹芝地区エリアマネジメントニュース

竹芝地区まちづくり協議会と(一社)竹芝エリアマネジメントの活動の概要について、2~3回/年のペースで協議会会員の他、地域関係者向けに作成し、配布しています。(過年度累計で計11回発行)



Hot topic

■ スマートシティへの取組

竹芝地区において収集した各種データをさまざまな事業者がリアルタイムで活用可能となる「スマートシティプラットフォーム」の構築や、先端技術を活用した新サービスを推進しています。これにより、回遊性の向上や混雑の緩和、防災力の強化などを実現し、竹芝及び周辺地区の課題を解決します。分野を横断したサービスにより、地区の経済発展と付加価値の創出を目指します。



Tool

活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案		
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用	✓	2019年6月
④都市利便増進協定の締結		
⑤都市再生整備歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		



<https://takeshiba-am.com/>